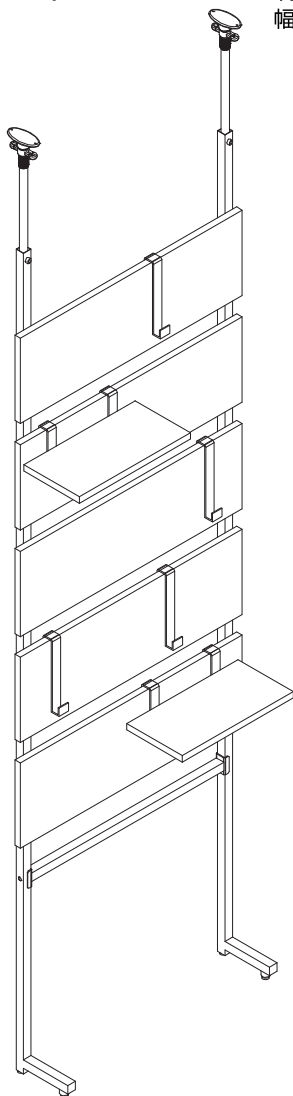


TLR-60(幅60cm)  
TLR-80(幅80cm)

共通組立説明書



TLR-60 商品サイズ  
幅約600x奥行約150x高さ約2000-2600mm  
TLR-80 商品サイズ  
幅約800x奥行約150x高さ約2000-2600mm

材質：スチール / パーチクルボード  
表面加工：粉体塗装 / メラミン化粧板  
原産国：中国

### 組み立て前に必ずよくお読みください。

#### ●ご準備いただくもの

- ・はさみ、またはカッターナイフ、プラスドライバー
- ・少し大きめのダンボール、またはやわらかい布 (タオルや布団等)

#### ●組み立て時の注意

- ・必ず 説明書の順番通りに組み立ててください。順番を変えると、商品が破損したり使用できない場合があります。
- ・安全に組み立てるために 2人以上で作業を行ってください。
- ・組み立ては平らな場所で、床などに傷がつかないように、ダンボールや柔らかい布等を敷いて行ってください。
- ・部品は正確に取り付けてください。



### 使用上の注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

#### 用途：室内用家具

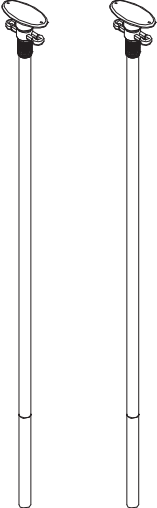
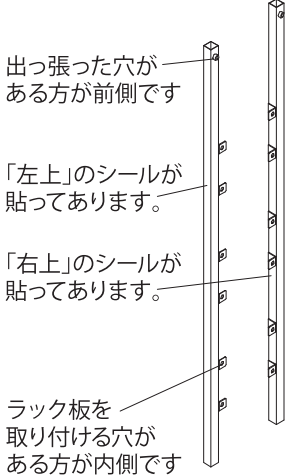
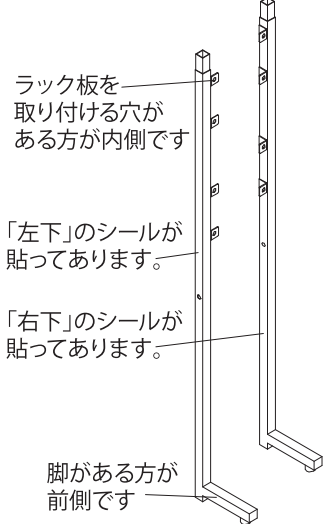
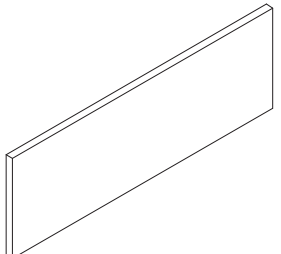
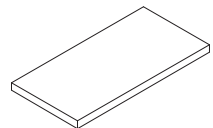
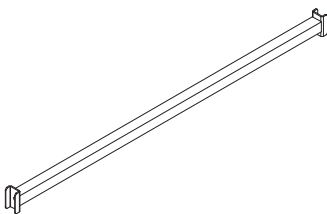
用途以外の目的には使用しないでください。

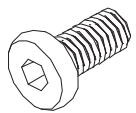
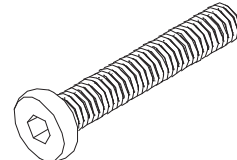
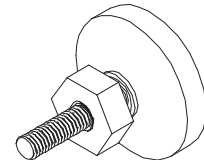
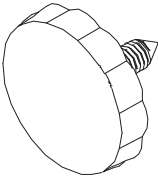
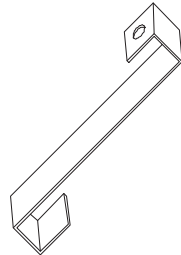
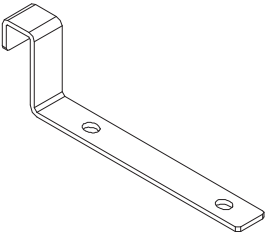
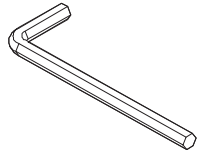
- 熱いものを長時間のせないでください。
- めれた場合はすぐ拭き取ってください。
- 火気や暖房器具のそばでは使用しないでください。火災や、やけど、製品の変形のおそれがあります。
- 必ず水平で安定した場所に設置してください。
- 乗る、ゆするなどの無理な力をかけないでください。
- 移動する際は、のせてあるものをすべて下ろしてください。
- フローリングの床など傷つきやすい床面での使用は、床のキズ、へこみなどの原因となりますので十分ご注意ください。
- 使用しているうちにネジにゆるみが発生し、ぐらつくことがありますので定期的に締め直してください。
- 柔らかい素材のため、硬いものや尖ったものが当たるとキズ・へこみの原因となりますのでご注意ください。
- 腐食やカビ・変形・変色の原因となりますので、以下のことにご注意ください。
  - ・直射日光の当たる場所や、高温多湿になる場所に長時間置かないでください。
  - ・水分、油、洗剤などが付着した場合は、素早く拭き取ってください。
  - ・シール、テープなどを貼らないでください。
- 接着剤に含まれる有機溶剤 (ホルムアルデヒド) が残っていることがあります。においが気になる時は、換気をよくしてご使用ください。
- 天災などの不可抗力や、不当な修理・改造による事故・破損に対する補償は致しかねます。
- 製品および梱包材を廃棄される際は、お住まいの自治体の取り決めに基づいた処理をお願いします。

#### 点検・お手入れについて

- 汚れをおとす際は、薄めた中性洗剤で拭いた後、固く絞った布等で完全に洗剤分を拭きとってください。水分等が残りますと後が残るおそれがあります。アルコール、ベンジン、漂白剤、みがき粉等は使用しないでください。
- ネジ類は、その取付けが確実かどうか、定期的に点検してください。

この度は当商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
ご使用前に、この取扱・組立説明書を最後までお読みのうえ、正しい使い方で末永くご愛用ください。  
なお、この説明書はいつでもご覧いただけるように大切に保管いただきますようお願い申し上げます。

部品一覧		
● 数量を確認しましょう。		
<p>①突っ張りポール×2</p> 	<p>②フレーム上部 右・左×各1</p> <p>出っ張った穴がある方が前側です</p> <p>「左上」のシールが貼ってあります。</p> <p>「右上」のシールが貼ってあります。</p> <p>ラック板を取り付ける穴がある方が内側です</p> 	<p>③フレーム下部 右・左×各1</p> <p>ラック板を取り付ける穴がある方が内側です</p> <p>「左下」のシールが貼ってあります。</p> <p>「右下」のシールが貼ってあります。</p> <p>脚がある方が前側です</p> 
<p>④ラック板×5</p> 	<p>⑤可動棚×2</p> 	<p>⑥固定フレーム×1</p> 

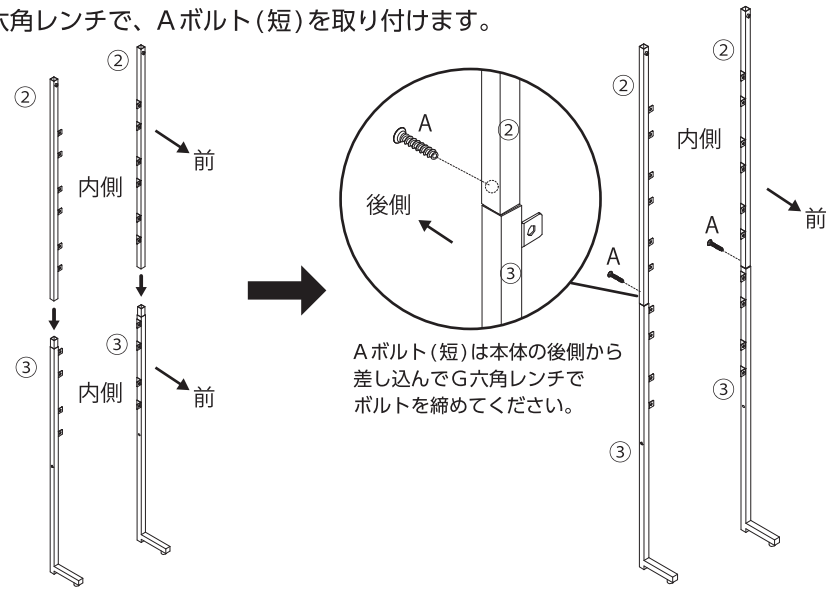
付属部品一覧		
● 数量を確認しましょう。		
<p>A ボルト(短)×31 (予備1含む)</p> 	<p>B ボルト(長)×3 (予備1含む)</p> 	<p>C アジャスト脚×4</p> 
<p>D 調整ノブ×2</p> 	<p>E フック×4</p> 	<p>F 棚受け金具×4</p> 
<p>G 六角レンチ×1</p> 		

**ステップ1**

②フレーム上部と③フレーム下部を、フレームの向きに注意してG六角レンチで、Aボルト(短)を取り付けます。

使用金具

- A** ×2  
ボルト(短)
- G**  
六角レンチ



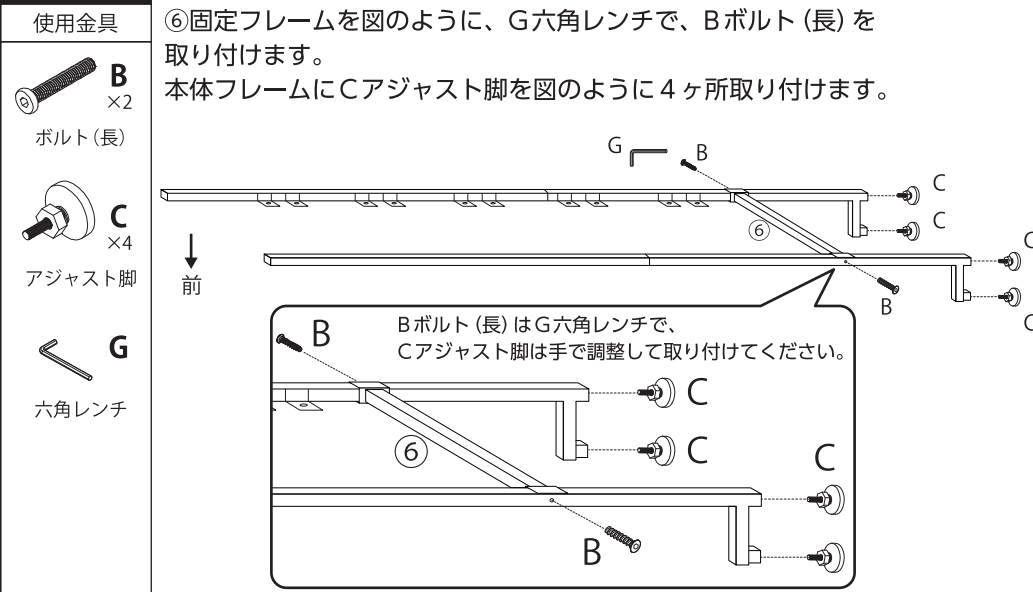
Aボルト(短)は本体の後側から差し込んでG六角レンチでボルトを締めてください。

**ステップ2**

ステップ1で組立てたフレームをゆっくり寝かせて、⑥固定フレームを図のように、G六角レンチで、Bボルト(長)を取り付けます。  
本体フレームにCアジャスト脚を図のように4ヶ所取り付けます。

使用金具

- B** ×2  
ボルト(長)
- C** ×4  
アジャスト脚
- G**  
六角レンチ



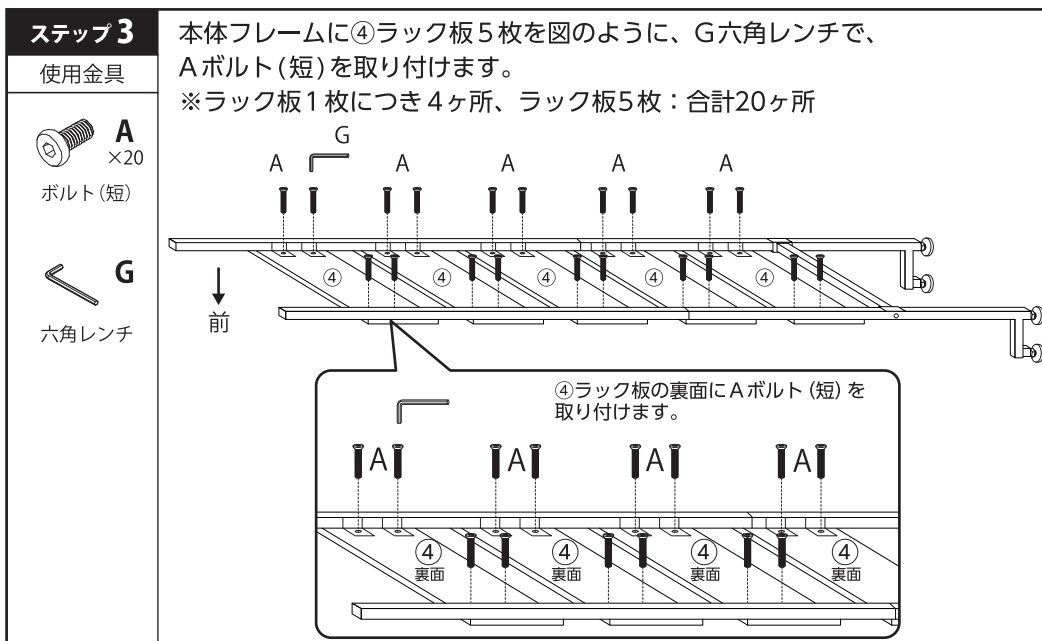
Bボルト(長)はG六角レンチで、Cアジャスト脚は手で調整して取り付けてください。

**ステップ3**

本体フレームに④ラック板5枚を図のように、G六角レンチで、Aボルト(短)を取り付けます。  
※ラック板1枚につき4ヶ所、ラック板5枚：合計20ヶ所

使用金具

- A** ×20  
ボルト(短)
- G**  
六角レンチ



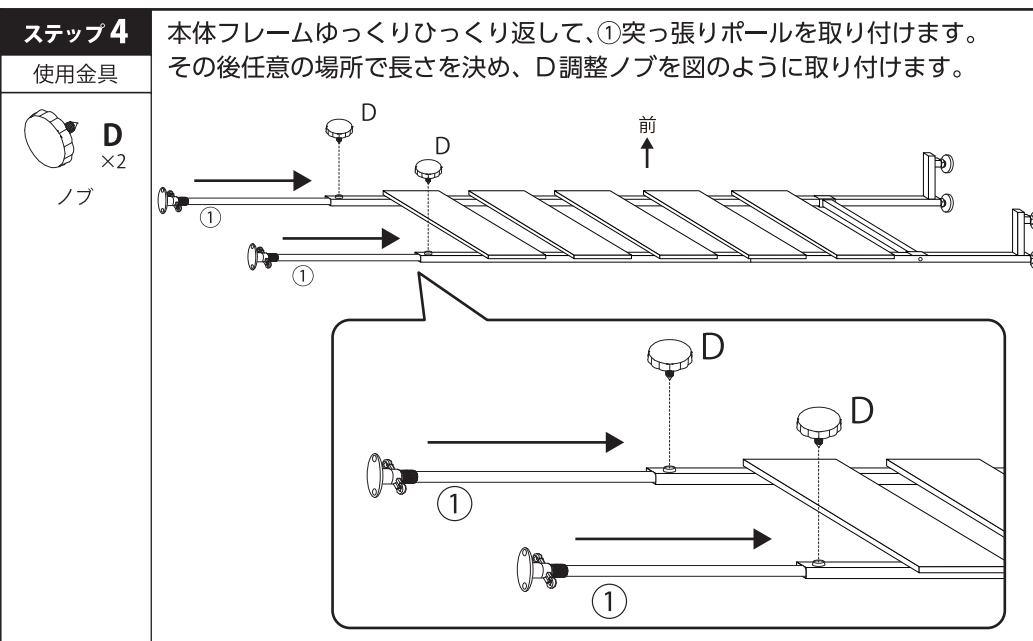
④ラック板の裏面にAボルト(短)を取り付けます。

**ステップ4**

本体フレームゆっくりひっくり返して、①突っ張りポールを取り付けます。  
その後任意の場所で長さを決め、D調整ノブを図のように取り付けます。

使用金具

- D** ×2  
ノブ

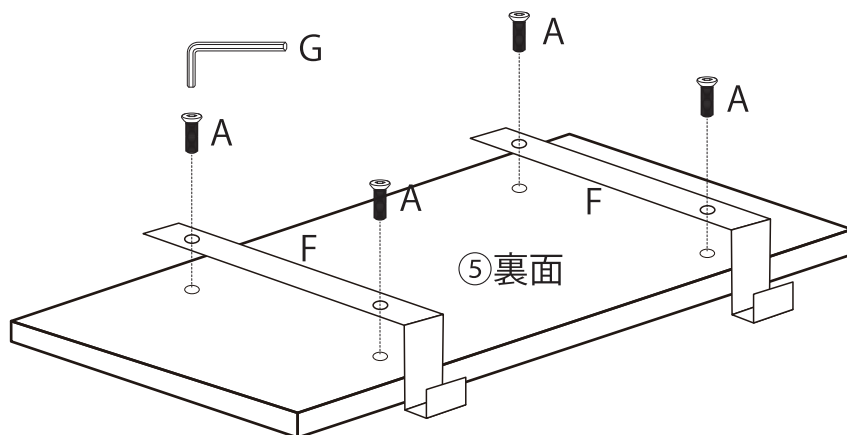


## ステップ5

使用金具



⑤可動棚にF棚受け金具を図のように、G六角レンチで、Aボルト(短)を取り付けます。  
※⑤可動棚は2枚あるので、2枚ともEフックを取り付けます。

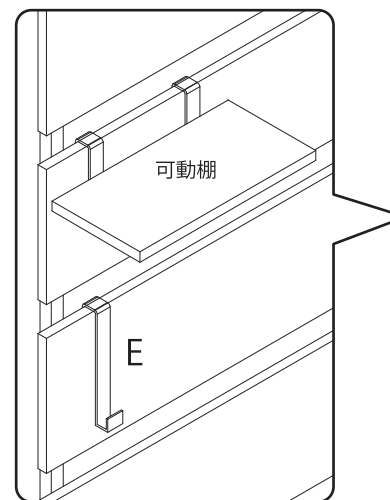


## ステップ6

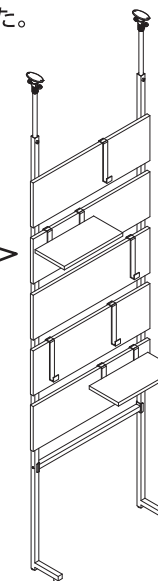
使用金具



フレーム本体をゆっくり立てて、可動棚とEフックを任意の場所に取り付けたら完成です。お疲れ様でした。



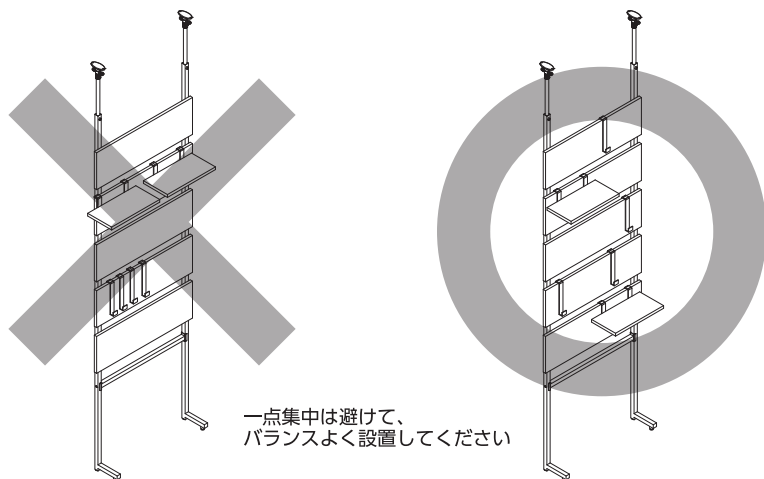
可動棚とフックはラック板の上側から引っかけて下さい



立てた後にガタつきがある場合、アジャストを調整することでガタつきが軽減されます。

## 耐荷重につきまして

転倒や破損の原因になりますので耐荷重を超える重量を乗せないようご注意ください。また、一点集中や偏りは避けてご使用ください。棚板、フックの耐荷重、全体耐荷重に関しては、下記の通りです。



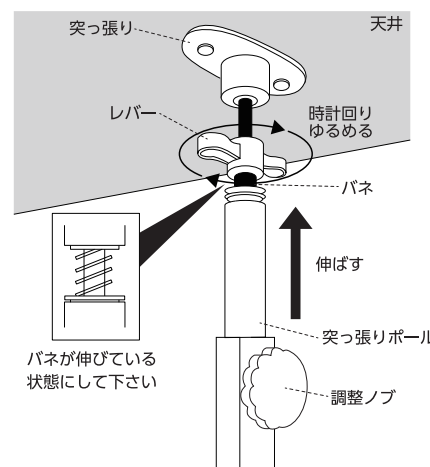
全体耐荷重  
約7kg

フック耐荷重  
約0.5kg

可動棚耐荷重  
(1枚あたり)  
約2kg

## 突っ張り固定方法

始めにレバーを時計回りに回しきり、バネが完全に伸びている状態にして下さい。次に調整ノブをゆるめて、突っ張りポールを伸ばし天井に押し当ててから調整ノブを固定します。



次にレバーを反時計回りに回して天井とポールを固定します。

